

カンザス・シティ・ジャズ史年表

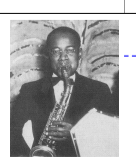
ver1.00 2011.6.18
 編修 よういち
<http://www.chasinthebird.com/>

	社会情勢	アンディ・カーク クラウド・オブ・ジョイ	ブルー・デヴィルズ	カウント・ベイシー楽団	ベニー・モーテン楽団	ジョージ・E・リー楽団	ハーラン・レオナード ロケッツ	ジェイ・マクシアン楽団	その他	チャーリー・パーカー	
黎明期 (C) 賑わい ない街	before 1922	・1919年 禁酒法 施行	1922年11月 ビリー・キングの ミュージカルコメディ・レビュー に同行してアーミア・コールマン がリーダーのブルー・デヴィルズ がKCにやってくる。		1922年 ベニー・モーテン楽団を 編成	1919年 ジュリア・リーと兄妹バ ンドを結成			・1906年 ジェームス・スコット、 「Frog Legs Rag」を作曲。 【2】 ・1918年頃 ジェームス・スコ ット、KCで劇場音楽家、アレン ジャーなどに従事 ・1922年11月 WDAFラジオで白 人ダンスバンド、クーン＝サン ダース・ナイト・ホーク楽団の深 夜放送開始、人気を博す	・1920年8月29日 カンザス州 カンザスシティに生まれる。	
	1923		・初頭 ウォルター・ベイジ(b)が 加入		・10月 Okehレーベルに初吹き 込み【4】	・Merittレーベルに吹き込み				3歳	
	1924				・ハーラン・レオナード(as)加入						4歳
	1925			・バスター・スミス(as/cl)加入 ・ウォルター・ベイジがリーダーと なる。						【3】	5歳 ・カンザス州ダグラス学校の 幼稚園に入園
	1926		・テレンス・T・ホルダーがリー ダーのクラウド・オブ・ジョイに アンディ・カーク(bs)加入。 ・メアリー・ルー・ウィリアムズ(p) 加入するもバンドの世話役に甘 んじる。	・エディ・ダーハム(arr/g/tb)加入 ・ホットリップス・ベイジ(tp)加入 ・ジミー・ラッシング(voc)加入		・12月 Victorと契約					6歳
	1927					・2月 KC パセオ・ホールにてフ レッチャー・ヘンダーソン楽団と 競演【8】 ・12月 中西部・NYを含めた長期 ツアー	・Brunswickレーベルに吹き込み 【6】				7歳 ・夏頃 ミズーリ州カンザスシ ティへ移住。 ・ミズーリ州ペン学校に入学
1928			・7月 カウント・ベイシー(p)加入 ・10～11月 KC パセオホールで 演奏								8歳
隆盛期 (C) 輝 煌	1929	・10月 世界恐慌 の始まり	・1月 テレンス・T・ホルダー追 放。アンディ・カークがリーダー に ・夏 ジョージ・E・リーの引き立 てでKCを本拠地に ・9月 フレッチャー・ヘンダーソ ンがNYローズランド・ホール ルームの契約の後継にカーク楽 団を推薦 ・11月 Brunswickレーベルの オーディションに合格し契約へ。 運到したピアニストの交代参加 のメアリー・ルー・ウィリアムズが レギュラー・ピアニストに	・エディ・ダーハム脱退 ・Vocalionレーベルに録音【7】 ・カウント・ベイシー脱退 ・12月 ジミー・ラッシング脱退	・エディ・ダーハム加入 ・カウント・ベイシー加入 ・12月 ジミー・ラッシング加入	・ジェス・ストーン加入(arr)				9歳	
	1930		・1月 NYローズランド・ホール ルームで公演。東部中心に活動	・レスター・ヤング(ts)一時加入 ・ホットリップス・ベイジ脱退	・ホットリップス・ベイジ加入					10歳 ・ワイアンドット市に引越す	
	1931				・2月 東部ツアー ・末頃～翌年頭 ヴァーノン・ベ イジ、ウッディ・ワルター、ハー ラン・レオナード、フッカー・ワン ドンら旧派を解雇	・初頭 ベン・ウェブスター(ts)、 エディ・ペアフィールド(as/cl)加 入 ・2月 旧派のサム・ヘイズ、エ ド・ルイス解雇 ・ウォルター・ベイジ加入 ・6月 6ヶ月の東部ツアー ・12月 NUカムデンで録音 【18】【22】	・ベニー・モーテン楽団の旧派メ ンバーが、リー楽団からジェス ・ストーン、ベイビー・ロベッ ト(ds)、ハーマン・ウォルター(ts)な どを引き抜き、サム・ヘイズ楽 団を結成。 ・9月 パセオホールにてデ ビュー。	モータン楽団旧派による新楽団結成		11歳 ・アルトサクソを買ってもら うがすぐ飽きて友人に貸しつ けなしにしてしまう	
	1932		・KCを中心に活動。 ・フ・テレル(voc)加入	・ウォルター・ベイジ脱退 ・レスター・ヤング(ts)加入			ジェス・ストーン退団				12歳 ・オリーブ通りへ引越す ・ミズーリ州チャールズ・サム ナー学校へ1年通学
	1933	・TOBA崩壊 ・禁酒法廃止		・バンド解体	・夏頃 モータン楽団からベ ニー・モーテン退放、ベイシーが リーダーに。KCチェリー・プロ サムを中心に活動 ・バスター・スミス、レスター・ヤ ング加入(?)	・夏頃 モータンは現楽団を造られて、自身の新楽団を作り、 ジョージ・E・リー楽団と統合	・ジェス・ストーン退団		・初頭 KCチェリープロサムで の伝説のジャムセッション。客演 のコールマン・ホーキンスをレ スター・ヤング、ベン・ウェブ スター、ハーシャル・エヴァンス 達が狭み撃ち。	13歳 ・11月 KCサンセット・クラブが オープン。ビッグ・ジョー・ター ナー(voc)とビート・ジョンソン(p) が常勤。	・9月 リンカーン高等学校入 学。学校ではアルトサクソも本 格的に始める
	1934		・ベン・ウェブスター・レスター・ ヤング・パディ・テイトというチ ャーサクソ奏者の変遷を経て、 ディック・ウィルソン加入	・フレッチャー楽団	・レスター・ヤング退団(フレ ッチャー・ヘンダーソン楽団へ) ・夏頃 モータンと和解	・末頃 モータンとリーの協力体制を解消	・サム・ヘイズ退団。ハーラン・ レオナードがリーダーになり、楽 団をハーラン・レオナード・カン ザスシティ・ロケッツと命名				14歳 ・5月 リンカーン高等学校を 一時中退するが9月に復学
	1935			・7月頃 カウント・ベイシー & ヒ ズ・パロッド・オブ・リズム結成。 KCのクラブを中心に活動。毎 週日曜朝4:00からのスプーク レイクフロント・パーティを主催		・1月 カウント・ベイシーがレ ギュラー・ピアニストに復活 ・4月 モータン急死	・リー兄妹、個々に活動を始め る。 ・ジョージ・E・リーのバンドに、 チャーリー・パーカーを含めたテ ン・コード・オブ・リズムのバンド を加えてハロウィングダンスの仕 事。この際にパーカー達をロー カル672に加入させる手助けを する				15歳 ・秋 ジョージ・E・リーの支 援でカンザスシティの音楽組合 ローカル672のエバンカー ドを取得してプロになる。 ・12月 リンカーン高等学校を 正式退学
	1936		【10】 ・NYへ再進出、Deccaレーベル で録音。「Until the Real Thing Come Along」が大ヒット。		・ディブ・デクスターやジョン・ハ モンドがダウンビート誌で楽団 の大きな紹介 ・ハーシャル・エヴァンス(ts)、 バック・グレイトン(tp)、ダン・マイ ナー(tb)など加入 ・バスター・スミス、ホットリップ ス・ベイジ退団 ・MCAとエージェント契約。 Deccaレーベルとレコード契約 ・11月頃 東部ツアーを行い、 NY進出。シカゴでは拉サメン パーによるVocalionレーベルへ の録音【28】			・秋 マクシアン、オマハのおじ の家を訪ねる途中で、KCのリ ンカーン・クラブを訪ね。そのま まKCに居つく			16歳 ・6月レベッカ・ラフィンと結婚 ・KCのクラブのジャムセッ ションでへまをしたパーカー に対してジョー・ジョーンズが シンバルを投げつけたらしい ・10月 ジョージ・ウィルカー ソンのバンドに参加してオザ ーク高原での仕事へ行く途中 で交通事故。肋骨を折って入院 ・トミー・ダグラス楽団に参加
	1937			・春頃 フレディ・グリーン(g)加入 【24】 ・夏頃 エディ・ダーハム加入 【30】		・初頭 楽団が一時解散 ・2月 トミー・ダグラス楽団から 分裂した若いメンバーを吸収し て、新生ロケッツを結成。	・モンロー・インを根拠に活動 ・パー・ル・デックでチャー リー・パーカー(as)に出会う。 ・5月 バスター・スミスが楽 团的リーダーのディー・プリ ンス・スチュワートの楽団に 参加。				17歳 ・オザーク高原での夏季リ ゾットの仕事。1936年のベ シーのレコードを持ち込みレ スターの研究
	1938						・6月～8月 中西部、南部ツ アー	・8月 10ピースのバンド結成 ・11月 チャーリー・パーカーが 加入するも数週間でハーラン 楽団へ移ってしまう。	・2月～6月 バスター・スミス 自身の楽団を運営。解散後7 月にスミスはNYへ ・春 ビッグ・ジョー・ターナー とビート・ジョンソン、NY進 出するも失敗 ・1938年と1939年の12月の2 回 ・11月 ジョージ・ハモンド主 導のコンサート「フロム・ス ピリット・ミュージック」がNY で開催 ・ビッグ・ジョー・ターナーと ビート・ジョンソン、NYで Vocalionレーベルへの録音。 「Roll 'Em, Pete」がヒット。 【15】		18歳 ・夏頃 レベッカ流産 ・11月 ジェイ・マクシアン 楽団に参加するも、数週間で ハーラン・レオナード楽団へ 移る
1939	・5月 トム・ベン ダーガスト脱税で 逮捕			・ダウンビート誌1月号でベ スト・スウィング・バンドに選 出 ・Columbiaレーベルと契約 【32】			・初頭 チャーリー・パーカーを 解雇する。 ・秋頃 メンバーを強化。ジェ ス・プライス(ds)、ヘンリー・ブ リッジ(ts)、エフ・ジョー・ワ グナー(tp)、フレッド・ベケッ ト(tb)、ウィリアム・スミス (p)など加入 ・10月 MCAと契約	・ビッグバンドを編成 ・2月 ダウンビート誌「デ クスターの指導でシカゴの「 オフ・ビート・クラブ」で演奏。 【14】 【16】 【19】	・初頭 ハーラン・レオナ ード楽団を解雇される。 ・単身NYへ ・秋 父の死去でKCへ戻る ・12月(?) NYハーレムの ダン・ウォールズ・チリ・ハウ スで音楽的悟り	19歳	
1940				・11月 レスター・ヤング退 団		・1月 シカゴにてbluebirdに録 音【33】 ・NYへ進出 ・マイラ・テイラー(voc)加入 ・タッド・ダメロン(arr)加入 ・MCAとの契約解消	・3～4月 チャーリー・パー カー再加入 ・11月 KFBIラジオ局のスタ ジオで録音【29】			20歳 ・冬頃 KCでディジー・ガ レスビーと会う	
1941					・4月 KCへ戻る ・ジェス・プライス退団		・4月 ウォルター・ブラウン (voc)加入 ・ダラスとシカゴでDecca レーベルへの録音。【35】 ・「Confession Blues」が ヒット。 ・9月 ジョージ・ジャクソン (as)加入 ・末頃 NYへ進出			21歳 ・末頃 ジェイ・マクシアン 楽団と共に再度NY進出	
after 1942		・1942年7月メアリー・ルー・ウ ィリアムズ退団 ・1950年代中期 クラウド・オ ブ・ジョイ解散		・1943年12月 レスター・ヤ ング復帰 ・1944年9月 レスター・ヤ ング退団(徴兵)		・1945年Capitolにジュリア・リ ー録音【12】	・1942年秋 拠点をLAに ・1945年頃 ハーラン引退	【36】 【34】 ・1942年 チャーリー・パー カー退団 ・1944年 マクシアン徴兵によ り楽団解体	・1942年 バスター・スミス、 ダラスへ帰郷 ・1954年 ビッグ・ジョー・タ ナーの録音「Shake, Rattle and Roll」がヒット。 【21】	・1942年 ジェイ・マクシ アン楽団を退団。アール・ハ インズ楽団へ移る 【1】 【9】 【16】 【17】 【20】 【27】	

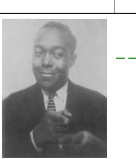
【●】 特集の退曲番号



レスター・ヤング



バスター・スミス



チャーリー・パーカー